

喜びや悲しみを

上手に表現

益城町童話発表大会が、9月4日、広安小学校体育館で開催されました。

この大会は、子どもたちに、お話を発表する機会を提供することで、読書意欲や読書力の向上と、豊かな心を育成することを目的に毎年開催され、今年で40回目を迎えます。

童話発表は、物語を読んで感動したときに、それを誰かにつたえたい

ということから始まりました。誰かにお話を語ることです。そのため発表のときに原稿は持ちません。

しかしながら、暗唱を目的としたものではありません。

原作どおりに一字一句忠実に覚える必要はない、物語を自分の言葉で語ることが大切です。

今回は、町内の小学校から各2人、計12人の発表がありました。

発表者の皆さんには、選んだ話材か



どの発表にも気持ちがこもっていました

ら言葉を省いたり加えたりし、制限時間内に収めるよう工夫しながら、間の取り方や声のメリハリをつけるなど、登場人物の喜びや悲しみなどの気持ちを上手に表現し、聞いていると童話の世界の引き込まれるようでした。

学校・学年・氏名 (敬称略)	題名	大会の結果	
		【最優秀賞】	【優秀賞】
広西小2 井い藤うだ川島しま田だ下した村むら原原藤う	木と伊い坂か荒あ福ふく米こめ木きの橋はじけ梶かじわら後ご原原藤う	中央小6 飯野小3 北村や矢野の天音ね祝のり子こ	中央小2 津森小2 天音ね祝のり子こ
奏か彩さ英ひ彩さ史ひ涼碧あま政宗まさむね平い 恵え世よ香か葵き大ひ香か人とこ怜り	コブタくん 空いろいろのたね ソメコとオニ かさこじぞう ぞうのエルマー	紅玉 めつきもつきら どおんぐん	コブタくん もうなかないで
広安小6 中央小5 津森小5 広西小6	奇跡の一一本松 大津波をのりこえて てんぐのはうちわ いしづみ エリカ奇跡の命		



童話発表大会に出場した皆さん



郡大会で最優秀賞に輝いた矢野さん

矢野祝子さんが 最優秀賞を受賞

9月11日、第40回上益城郡童話発表大会がミナテラス(交流情報センター)で開催され、益城町の代表として出場した矢野祝子さん(益城中央小6年)が、見事最優秀賞を受賞しました。

大会には、郡内5町から10人が出場。本町からは9月4日に開かれた益城町童話発表大会で最優秀賞に輝いた矢野さんと北村天音さん(飯野小1年)が出場し、北村さんは優秀賞を受賞しました。

矢野さんは、10月20日に熊本市南区富合町(アスパル富合)で開かれる県大会に出場します。